

建設分野における外国人材の受入状況

- 建設分野で活躍する外国人の数は約14万人で、全産業の約7.1%
- 在留資格別では技能実習生が最多(2023年：約9万人)
- 特定技能外国人の人数は大幅に増加中
- 2023年末の建設分野の2号特定技能外国人は、30人

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
全産業	787,627	907,896	1,083,769	1,278,670	1,460,463	1,658,804	1,724,328	1,727,221	1,822,725	2,048,675
建設業	20,560	29,157	41,104	55,168	68,604	93,214	110,898	110,018	116,789	144,981
技能実習生	12,049	18,883	27,541	36,589	45,990	64,924	76,567	70,488	70,489	88,830
特定技能外国人（1号）						267	2,116	6,360	12,768	24,433
特定技能外国人（2号）									8	30

国名	ベトナム	フィリピン	インドネシア	中国	カンボジア	ミャンマー	タイ	ネパール	その他	合計
特定技能外国人（1号）	16,583	2,452	2,201	1,301	690	466	224	134	382	24,433
特定技能外国人（2号）	17		1	12						30
合計	16,600	2,452	2,202	1,313	690	466	224	134	382	24,463

出典：特定技能在留外国人数（出入国在留管理庁）、「外国人雇用状況」の届出状況（厚生労働省）
 特定技能外国人は年度末時点（2022年、2023年は12月末時点）、その他は10月末時点の人数